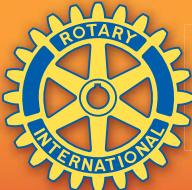




ロータリーに輝きを

R.I 会長 ゲイリー C.K. ホアン
第 2590 地区ガバナー 大野 清一
Weekly No.2008 号



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB / FOUNDED 1972.7.15

会長テーマ：快適なクラブライフと単純明快なクラブ運営の実施

会長 細山 勝三郎
副会長 小丸 日出夫
幹事 伊藤 稔
S A A 内藤 幸彦
会報委員長 長谷山 尚城

2014～2015
第 2028 回例会

平成 26 年 7 月 29 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル 精養軒
Tel (044) 711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル402号
Tel (044) 722-4331 Fax (044) 722-6334
E-mail:k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
HP <http://www.kawanaka-rc.com>

例会報告

開会点鐘	細山 勝三郎 会長
司会	内藤 幸彦 SAA 委員長
合唱	「手に手つないで」
お客様紹介	清水 専吉 親睦活動委員
ゲストスピーカー 林田 幹男 様	大韓航空機長

今後のプログラム予定

8月	プログラム名
第1例会 8月 5日	卓話 JR 武蔵小杉駅長 柳澤 美香 様 ガバナー補佐訪問とクラブ協議会
第2例会 8月 12日	休会

出席報告 渡邊新治出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回修正出席率
46 名	37 名	9 名	94.87%	欠 10 名 MU 0 名 90.0%
対象外 7 名				対象外 6 名
長谷川俊雄 会員 小島 徹 会員 市川 宏 会員 島 利夫 会員 井上 光明 会員 三木 治一 会員 成川幸治郎 会員 高木 洋一 会員 富岡 昭一 会員				本日の欠席者

ニコニココーナー

細山勝三郎 君：林田幹男様 暑さの中、本日は卓話有難う御座居ます。楽しみに聞かせていただきます。
小丸日出夫 君：林田様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。コックピット内での「ないしょ」のお話が楽しみです。
伊藤 稔 君：大韓航空機長 林田様、本日はあついところご苦労様です。今日の話は、とても興味深いです。宜敷くお願ひ致します。
伊藤 文治 君：本日は、ご多忙の中、林田様にはクラブ例会において頂きスピーチありがとうございます。

小川 慶一 君：お暑うございます。
会員の皆様、元気でお過ごし下さい。

小山 政吉 君：大韓航空機長 林田幹男様、貴重な卓話楽しみにして居ります。本日もよろしくお願ひ致します。

川口 禮敬 君：林田幹男さん、卓話ありがとうございます。
楽しみに拝聴させていただきます。

鹿島 義久 君：①鹿島庄平さん 8月 5日ガバナー補佐クラブ協議会宜しくお願ひ致します。

②東北の夏祭りが有り安比高原ペンションを開店します。小丸日出夫さんお待ちしています。

渡辺 新治 君：本日もよろしくお願ひします。

長戸 隆彦 君：川崎フロンターレ 3連勝中です！
ただいま 3位です。

小林 敏伸 君：宜しくお願ひ致します。

田邊 進 君：酷暑が続いている。皆様お変わりございませんか？くれぐれもご自愛下さい。

小泉 繁勝 君：林田様、卓話いただきありがとうございます。昨今の航空機のトラブルで今回 興味深く拝聴いたします。

合計	13 件	¥14,000
累計	111 件	¥154,000

会長報告 細山勝三郎会長

① クラブ米山記念奨学委員長会議開催のご案内とアンケートのご依頼が届いております。

日 時：8月 19 日（火）15:00～

場 所：メモワールプラザソシア 21

② 2016 年規定審議会立法案の提出のご案内が届いております。

RI の立法機関である規定審議会が 2016 年に開催されます。それに向けて立法案の提出を検討しているクラブの期日・提出方法の詳細を回観いたします。

③ 地区より国際奉仕活動に関するアンケートへのご協力のご依頼が届いております。

提 出 物：2014-15 年度クラブ国際奉仕アンケート

返送期限：2014 年 8 月 15 日（金）必着

④ 2014-15 年度青少年交換学生樋口万葉さんは 8/3 にフィンランドに出発されます。

先ず、8/3 から 8/9 までオリエンテーションキャンプから

始まりそこでフィンランド語の勉強をします。今後、滞在中のご報告をさせていただきます。

- ⑤ 地区よりクラブ奉仕委員長介護開催のご案内が届いております。

日 時：8月 22 日（金）15:00～17:30

場 所：メモワールプラザソシア 21

幹事報告 伊藤稔幹事

- ① 例会変更のお知らせ

横浜あざみ ●8月 13 日(水)休会

- ② 2014-15 年度活動計画書受理

川崎中原 RC 事務局にて保管しております。

- ③ 来週はガバナー補佐ご出席のクラブ協議会を開催いたしますので「クラブ委員会活動計画書」をご持参の上、ご出席願います。

- ④ 横浜東ローターアクトクラブより8月第1,2例会のご連絡が届いております。

日 時：2014年8月6日(水)20:00～

詳細は回覧いたします。登録をご希望の方は登録用紙にお名前をご記入ください。

事務局にて取りまとめてご連絡いたします。

卓話 「現代の航空機の安全性について」 大韓航空機長 林田 幹男 様



人類は太古の時代より空を飛ぶということを夢見てきました。ギリシャ神話においてもイカルスの話があります。15世紀にはレオナルドダビンチはヘリコプターの設計図を書き、彼がいかに飛行のことを真剣に考えていたかが伺えます。1903年12月17日ついにノースカロライナ州キティーホークにおいてライト兄弟が初めて人類の飛行を成功させました。その後10年後には商業航空が始まり、飛行機は次第に交通の手段として認められていきます。第一次世界大戦ではその機動力ををおおいに発揮し戦闘機として使用されました。第2次世界大戦では戦闘機に加え爆撃機や輸送機が発達して行きました。戦争で発達とは大変残念なことです。



ダグラス DC3 型機

金属性、引込み足、フラップ、可変ピッチプロペラを装備したDC-3は近代飛行機の基本設計となりました。第2次世界大戦が

終わり、往年のプロペラ機、ストラトクラーザー、コンステレーション等が活躍し旅客機が太平洋、大西洋を横断するようになりました。電波航法を利用した Navigation が飛躍的に進歩したのも発達の要因の一つでしょう。1952年には世界初のジェット旅客機英國デハビ蘭ト社のコメットが就航。しかし連続事故を起こしその寿命は大変短い物となりました。事故原因を究明するために当時首相であったチャーチル氏は「英國銀行の金庫が空になつても良いから事故原因を究明しろ」といいました。やがて事故原因是繰り返す与圧の影響で機体の一部に亀裂がありそれが元で機体が空中爆発することが判明しました。コメット機の寿命は大変短い物でしたが、この事故原因の究明はフェイルセイフ構造やセイフライフ設計の提唱などその後の航空機の設計に多いに役立つものとなりました。やがて大量輸送時代の到来を迎えます。それはより多く、より遠く、より早くという物でB747や超音速旅客機コンコルドが誕生。その後コンピューターを導入した第4世代機B767やA300-600が誕生、航空機は自動化されリダンダンシー（冗長性）設計が導入されて安全がさらに高められました。現在ではB787など更なる続く原油高により経済性がより重視される航空機が誕生しています。



航空機は誕生から100年余りで大きく進化しました。それは事故への取り組みが大きいでしょう。ボーイング社の事故統計を見ると事故数は1970年前半迄に100万回に1回程度と大きくありました。しかしその後その数は横ばいです。それはいかに機材が安全に作られていてもそれを扱う人間がミスを犯すからという結論に達しました。人間は人間を研究することをはじめました。そこで1970年台国際民間航空機構(ICAO)はSHELLモデルを使用し、人間とSoftware, Hardware, Environment, Liveware それぞれのインターフェースがどのようにになっているかを具体化しました。これが所謂 Human Factors という物です。特に事故に影響したのがコックピット内の権威勾配（機長と副操縦士）。そこで開発された手法が Cockpit Resource Management(CRM) というもの。やがて Crew Resource Management と進化、これはコックピットクルーだけでなくキャビンクルーも含めたResourceを活用し、運航上発生した不具合や問題を解決するために適切なコミュニケーションを使用し、適切な権威勾配の中で、総合的に判断し安全を確保するというスキルでこれを訓練に取り入れることが重要であるということになりました。今では周りの環境等の影響によりパイロットが意図しない不具合が発生、更にパイロットがエラーした場合にどのように対処していくかという Threat and Error Management が訓練に取り入れられています。

安全とは危険を認識・予知しそれを確実に防止することです。日本語でいえば危機管理、危険管理を行い安全確保すること。個人だけでなく組織の安全文化の醸成というものが基本的に必要でしょう。現在の事故防止策の中では個人のエラーだけでなく、組織の状態まで踏み込むことが必要といわれています。

コンピューターが発達し自動化進む世の中人間の役割はどのように変わって行くのでしょうか。

平成 26 年 7 月理事会議事録

日 時：平成 26 年 7 月 29 日 13:35～

場 所：ホテル 精養軒

出席者：細山会長、小丸副会長、伊藤幹事、伊藤文治理事、中田理事、廣山理事、田中理事、上原直前会長、金子次期会長、池田会計、内藤 SAA、川口親睦活動委員長

I. 議決事項

1. 報告事項

- ① 7月8日よりノマドと年間契約しました。
- ② 7月8日（火）ソシア21にて増強退会防止委員会を行った。
細山会長 萩原会員委員長出席
单年度主義の弊害＝クラブ戦略計画（長期計画）の必要性
1人では出来ない、全員参加での話し合い。
例会時間的有效活用（柔軟性ある運営）
前例踏襲は滅びの道、勇気を持って改革を
柔軟性あるクラブ（安い例会費、時間帯の工夫、例会場所の検討等）
- ③ ホームページが7月20日にリニューアルになっております。
- ④ 入会パンフレットを会員委員会で検討することとしました。
- ⑤ 7月17日地区研修委員会出席しました。細山会長、伊藤文治研修リーダー出席。
- ⑥ 7月17日 橘高校にてインタークト立ち上げについて、打ち合わせました。
細山会長、伊藤幹事、小泉会員、田中青少年奉仕委員長 出席

2. 審議事項

- ① 8、9月プログラムの件
プログラム（1月新春例会）
1月新春例会⇒夜間例会に移動して細山会長によるハワイアンバンド=了承
- ② 先日元会員の藤井道郎さんがお亡くなりになりました。
つきましては、退会者でロータリーに長い間当クラブに籍があり貢献をされた方がお亡くなりになった場合、会員に訃報通知を出してよいのではないか。
＊今後は元会員の訃報についても現会員に通知する。
- ③ 情報集会の件 情報委員長と協議する。

3. 検討事項

① 増強

7月17日(木)のクラブ研修リーダー会議開催を受け、川崎中ロータリークラブとしての研修のやり方を会長および研修委員長と協議する。
あくまでも各クラブ主体の研修としてプログラムを組んでもらいたいとの、蓑田地区研修委員の話もあり、地区研修協議会報告書を参考としたりして、月2回ぐらい5分程度研修委員長または、会長の話を、入れたい。
＊ 実行してみる。担当は会長と研修委員長とで協議とする。

② 第2グループ合同例会について

開催するか、しないかは、各クラブに持ち帰り検討、9月12日の会長幹事会に於いて決定する。

去年は、1月27日にKSPにて開催（勝者の思考法）スポーツジャーナリスト二宮清純氏の講演がありました。

*当クラブとしては開催しなくて良い。
(会員の出席率良くない、テーマがない等)

③ 青少年交換について

担当 鷺沼RC鈴木会長より8月11日にカナダより交換留学生リリー君が来日。

橘高校の国際課に入学をすることが決まっている。

つきましては、例年通り各クラブ分担金を一人6000円にてお願いしたい。

* =了承

II. 報告事項

① 会長幹事会も報告

② 当面の予定

- 8月 5日（火）ガバナー補佐クラブ協議会
- 8月 12日（火）休日
- 8月 19日（火）ガバナー訪問



ロータリーに
輝きを